



風になりたい

岡本工介 ~アメリカ編~

閉じないで開くこと
外の風を受け入れること
外とつながること

ふ|ら|く|新|世|代|シ|リ|ー|ズ
グローバルに
生きる Vol. 1

田中幸夫 監督作品

風の子なりたい

ぶらぐ新世代シリーズ

グローバルに 生きる Vol. 1

グローバル=グローバル(世界とつながる)+ローカル(地域にこだわる)

10年に亘る「部落の心を伝えたいシリーズ(10巻)」後、
構想4年を経て制作を開始する新シリーズは、グローバルに生きる若者が
主人公の海外ロケを中心にした大型ドキュメンタリーです。

第1弾は、環境教育プランナー・岡本工介(28)の
1ヶ月1万kmに及ぶアメリカの旅に密着、
子どもたちの教育に人生をかけることを決意する姿を描きます。
インディアン居留区や黒人解放運動の地で再確認した
「つながる教育」の尊さ。これまでの運動の
意味・成果をふまえた上での、これからの展望。
部落問題が新しい時代に入った今だからこそ世に問う作品です。

■寄せられたメッセージの一部(解説書に全文掲載)

黒田信一 [作家]

被差別部落に関して何も知らなくてもかまわない。
しかし、このドキュメンタリーを見てほしい。
「すべての差別を照らし出す視線」を通して、
自分の身近にある様々な差別を見つけることができるはずだ。

松村智広 [(財)反差別・人権研究所みえ]

“Think Globally, Act Locally”を実践する青年が、50歳の私にまぶしく写った。
「差別はきつとなくせる」解放の展望を与えてくれる夢が詰まった映像である。

パトリス・ボワトー [映画監督・大阪ヨーロッパ映画祭実行委員長]

色彩溢れるインディアンの祭り、疾走するバッファロー、
南部の夜を彩る黒人ブルース…、美しい映像とパワフルな音楽の
奥底から立ち上ってくるのは“人が人とつながることを妨げている壁の存在”
という世界共通の普遍的テーマだ。

森 実 [大阪教育大学教授]

ていねいに気持ちを受けとめて傷をいやす教育と、
自分の可能性を追求して人との絆を広げていく教育が
一体であることを気づかせてくれる作品です。

津野敬子 [ニューヨーク・ダウタウン・コミュニティ・テレビジョンセンター]

すべての日本人が島国の日本から一度外に出て、
西欧社会の中ではマイノリティであることの痛みを感じたら
差別される側の痛みを理解できるのに…。

◎尚、この作品には、より深い理解のための解説書(水平社宣言と黒人解放運動・
マイノリティの食文化・積み残された課題など)が付きまます。

■販売元 株式会社フルーク

〒580-0044 大阪府松原市田井城1-6-22 TEL.072-336-2012 FAX.072-337-0151
E-mail: flug@abelia.ocn.ne.jp http://www9.ocn.ne.jp/~flug/

◎プロデューサー/田中幸夫・北川修二・酒井邦一 ◎撮影/BALMA

◎編集/NON ◎録音/松井俊幸 ◎監督/田中幸夫

◎企画協力/熊本理抄・梅谷二美 ◎企画・制作/風楽創作事務所・株式会社フルーク

2007/日本/DV/カラー/ステレオ/37分

ライブラリ価格 52,500円(税込/解説書付) VHS/DVD(字幕有・無)

取扱 (株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101